

<b>授業科目名</b>	看護キャリア開発論(2300239)		
<b>時間割名</b>	看護キャリア開発論(14204)		
<b>時間割担当</b>	勝真久美子		
<b>実施期</b>	後期	<b>単位数</b>	1 選択
<b>曜日・時限</b>	月・4		

### 授業の目標・概要

看護を取り巻く環境は急激なスピードで変化しており、それに伴い看護に対するニーズは多様化し、看護職の役割や活躍する場も大きく広がりを見せている。そんな社会で自律して働くためには、創造力や柔軟性ととも、ライセンスを活かして自らが社会に提供できる価値を自問するマインドが必要となる。新たな時代を担う看護職として必要な能力を開発するために、本講義では、固定観念に捉われず「看護が社会にどのような価値を提供できるか」を繰り返し考えることで創造力・柔軟性を養い、国家ライセンスを持つ自分のビジョンを描く。

### 学習の到達目標

1. 看護に対する視野が広がり将来の選択肢が拡大する
2. 看護職になる自分づくりを検討できる
3. 看護職になることに希望が抱ける

### 授業方法・形式

講義形式・一部ワーク形式

### 授業計画

- 第 1 回 ・看護キャリアの概論  
看護職に対するキャリア開発の意味と必要性を理解する
- 第 2 回 ・看護職が社会に果たす役割  
看護職という資格の意味を確認し、看護が社会に提供できる価値を広く考察する
- 第 3 回 ・将来の選択肢の拡大  
多様な場で活躍する看護職を情報収集（事前学習）し、クラスで発表会を行い視野と選択肢を広げる
- 第 4 回 ・ゲスト講義（看護職の起業家：株式会社の代表取締役）  
これまでの経験や起業に至った経緯、現在社会に提供されている価値を知り視野を広げる
- 第 5 回 ・ゲスト講義（看護職の起業家：NPOの理事）  
これまでの経験や起業に至った経緯、現在社会に提供されている価値を知り視野を広げる
- 第 6 回 ・自分づくりの企画立案  
自分の強みとライセンスを掛け合わせ、自分はどんな価値が提供できる人材になるかを考える
- 第 7 回 ・自分づくりの企画立案  
前回考えた「自分」になるための目標設定と行動計画を立案する（キャリアデザイン）。
- 第 8 回 ・看護キャリアのビジョン  
看護職になることに希望を抱き、モチベーションを向上させる

### 成績評価の基準

評価の方法（評価の配点比率と評価の要点） 定期試験60%、小レポート30%、質疑応答10%

### 準備学習・復習及び授業時間外の課題

毎回振り返りレポートを課しますので、次の講義に提出してください。

### 履修上のアドバイス及び留意点

#### 教材・教科書

特定のテキストは用いず、適宜、資料等を配付する。  
また、参考書等は、適宜、提示する。

### 参考書